

商工費 5,862万円

【主な事業】
道の駅整備事業：1,052万円
観光トイレ整備事業：625万円

労働費 5,373万円

【主な事業】
緊急雇用創出事業：5,272万円

農林水産業費 1億1,906万円

【主な事業】
林道整備：4,252万円
県営中山間整備事業負担金：1,625万円

その他 1億3,897万円

議会費：7,331万円
諸支出金：6,566万円

公債費 2億8,030万円

【主な事業】
元金の返済：2億3,439万円
利子の返済：4,590万円

衛生費 3億158万円

【主な事業】
ごみ処理事業負担金：5,904万円
し尿処理事業負担金：4,465万円
予防接種事業：2,065万円

消防費 3億2,807万円

【主な事業】
常備消防事業負担金：1億6,962万円
防災行政無線整備事業：1億2,739万円

教育費 4億9,738万円

【主な事業】
皆野小学校体育館耐震改修：4,457万円
幼稚園保育室エアコン設置：919万円
中学校部室改築：412万円

歳出
40億6,558万円

民生費 12億1,349万円

【主な事業】
障害者自立支援事業負担金：1億6,071万円
児童手当：1億6,408万円
保育所入所委託：1億6,362万円

土木費 5億7,102万円

【主な事業】
下水道事業負担金：2億147万円
道路新設改良：1億7,814万円
町営住宅外壁修繕：2,499万円

総務費 5億336万円

【主な事業】
町営バス運行事業：2,727万円
広報みなみの発行：489万円
庁舎災害対策等設計：473万円

■財政健全化判断比率

区分	実質赤字比率	連結赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の比率	-	-	4.7% (6.4%)	29.7% (31.0%)
早期健全化基準	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%

※()は平成23年度の数値。

実質赤字比率および連結赤字比率は、赤字額がないため算定されませんでした。

実質公債費比率は、町税や地方交付税など町の標準的な収入に占める借金返済金の割合を、将来負担比率は、将来にわたって町が負担すべき借金の割合を示しています。

早期健全化判断比率は、この基準を超えると財政状況が黄色信号状態にあることを示します。

当町の比率はいずれもこの基準を下回っており、健全な状態にあるといえます。

■特別会計決算

会計	歳入	歳出
国民健康保険	13億9,661万円	13億1,850万円
介護保険	9億9,475万円	9億5,787万円
後期高齢者医療	1億1,892万円	1億1,856万円

後期高齢者医療の医療費は、昨年度に引き続き少額となり、1人あたりの医療費は、県内で2番目でした。

特別会計は、特定の事業を行うため、一般会計と区分して歳入歳出を処理する必要がある場合に設けるものです。町には3つの特別会計があり、保険税(料)と国・県の負担金や一般会計からの繰入金金を財源としています。

いずれの会計も歳出規模が拡大しており、社会保障経費は増加傾向にあります。